2026 年 7 月 19 日

課題名：頭部外傷患者で早期抗血栓薬再開は安全か

◆研究の目的と概要◆

当院では、頭部外傷について元々内服していた抗凝固薬・抗血小板薬をいつ再開するのが安全なのかを調べています。本研究では、安全に再開できる時期を見つけることを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2019 年 12 月から、2025 年 12 月までの間に、頭部外傷で当院に入院していた方で、元々抗凝固薬または抗血小板薬を内服していた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、ケガをした原因、受傷日、入院日、退院日、入院期間、来院時の意識状態、内服薬剤、内服理由、頭蓋内出血の種類や重症度、治療介入、抗血栓薬を再開した日、再開後に悪化したか、頭部 CT の結果、その他のケガの情報、入院中の合併症、退院時の意識状態、退院先

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2026 年 10 月 1 日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録からの情報を利用します。

＊　研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

＊ 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合せ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合せ先】
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院
救急科　研究責任者　松七五三　晋
E-mail：　kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
  （他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明